

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造			
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります	課	係	
基本計画(施策)	1-2-4	・高度情報化社会への対応	主管課・係	総合政策課	広報情報係
			関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①誰でもが必要な情報を取得できる。 ②ICTの利活用による行政サービスの享受が可能となる。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①通信環境の整備</p>																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>B 高度情報化計画の策定状況</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">未策定</td> <td style="text-align: center;">未策定</td> <td style="text-align: center;">未策定</td> <td style="text-align: center;">策定</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)	%	100.0	100.0	100.0	100.0	B 高度情報化計画の策定状況	-	未策定	未策定	未策定	策定	C						D					
	単位			平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
		実績値	目標値	実績値	目標値																														
A 携帯電話不通話地域カバー率(居住地域)	%	100.0	100.0	100.0	100.0																														
B 高度情報化計画の策定状況	-	未策定	未策定	未策定	策定																														
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>既に100%となっているため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>既に100%となっているため。</td> </tr> <tr> <td>B ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>個人番号制度による情報連携の状況を見ながら計画を考える必要がある。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>個人番号制度における情報連携について今後の確定的な形が見えないため、形が見えてから対応したほうが効率が良い。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	既に100%となっているため。	① 既に目標クリア	既に100%となっているため。	B ③ ほぼ目標値どおり	個人番号制度による情報連携の状況を見ながら計画を考える必要がある。	④ 達成は困難	個人番号制度における情報連携について今後の確定的な形が見えないため、形が見えてから対応したほうが効率が良い。	C				D																	
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	既に100%となっているため。	① 既に目標クリア	既に100%となっているため。																																
B ③ ほぼ目標値どおり	個人番号制度による情報連携の状況を見ながら計画を考える必要がある。	④ 達成は困難	個人番号制度における情報連携について今後の確定的な形が見えないため、形が見えてから対応したほうが効率が良い。																																
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティシステムの導入。 ・地上デジタル放送共同受信設備の大規模改修。 ・ITリーダーミーティングを立ち上げIT技術に長ける若手職員を中心に議論を行った。 																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症対策により、web会議が増大しICTを活用する機会が増えた。 ・テレビだけではなくラジオ放送に関する要望が出ている。携帯電話では、主要国道の一部区間における不通話解消が望まれている。 ・マイナンバーカード活用や普及の動きが加速してしてきたことから、その対応が求められる。 																																		

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送共同受信設備の大規模改修により、不安定な受信環境にあった地域が良好な状態へ改善された。 ・情報セキュリティシステム導入により、本庁、各総合支所すべての端末の外部記憶媒体制御が可能となり、またネットワークを経由したウイルス侵入件数が激減した。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光ケーブルの耐久年数により敷設替が必要となった場合、多額の費用が発生する。 ・地上デジタル放送を共同受信設備により受信している地区が多く存在することから、故障発生時には地区一体がテレビ放送からの情報を取得する手段を失うこと。 ・日々新たな脅威が生まれ高度化する情報通信への攻撃から、情報の安全性を確保する難しさ。

【結論として…(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>住居エリア外でも重要なエリアの携帯電話不感地帯の解消を行う。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員全員の「情報セキュリティ」に対する認識向上。</td> <td>eラーニングや研修により、職員個々の情報セキュリティに対する意識を向上させる。システムの自己評価を定期的実施。</td> </tr> <tr> <td>情報管理部門職員のレベルの底上げ、最新情報のキャッチ。</td> <td>情報セキュリティベンダーや国が開催する、より高度な研修への参加。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	職員全員の「情報セキュリティ」に対する認識向上。	eラーニングや研修により、職員個々の情報セキュリティに対する意識を向上させる。システムの自己評価を定期的実施。	情報管理部門職員のレベルの底上げ、最新情報のキャッチ。	情報セキュリティベンダーや国が開催する、より高度な研修への参加。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
職員全員の「情報セキュリティ」に対する認識向上。	eラーニングや研修により、職員個々の情報セキュリティに対する意識を向上させる。システムの自己評価を定期的実施。										
情報管理部門職員のレベルの底上げ、最新情報のキャッチ。	情報セキュリティベンダーや国が開催する、より高度な研修への参加。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	無線システム普及 支援事業費等補助 金	総合政策課	目的	地上デジタルテレビ放送難視聴を解消する。				
			概要	必要な共聴施設の新設・改修等にかかる経費の一部について、一般社団法人デジタル放送推進協会からの補助金を町を經由して補助する。				
			成果	地上デジタルテレビ放送難視聴については解消された。				
		広報情報係	問題	今後予定されている4K解像度によるテレビ放送が開始された場合、新たな難視聴地域が現れることが考えられる。				
			対策	試験放送などを利用し、地域の電界強度を把握する。				
			事業費	0	0	0	0	-
02	地上デジタルテレビ 放送改修事業補助 金	総合政策課	目的	地理的な条件により地上デジタルテレビ放送が良好に受信できない地域の解消を図り住民生活の向上に資する。				
			概要	視聴者が共同で組織する共聴組合等が行う整備事業に対し、必要な経費の一部を補助する。				
			成果	施設の老朽化が進んだ2共同受信組合(合計世帯数 56 戸)の受信設備を整備した。				
		広報情報係	問題	多くの共同受信組合が存在し、整備を必要とする受信組合が目白押しの状態である。				
			対策	長期修繕計画(ローテーション)を組み計画的な事業執を行うなど、肅々と事業を遂行する。				
			事業費	8,209	8,209	0	0	-
03	セキュリティ対策 機器導入事業	総合政策課	目的	職員が使用するパソコン管理を正確・迅速に行い、USBメモリをはじめとした外部記録媒体の適正な管理を図る。				
			概要	パソコンの管理を正確・迅速に行い、外部記録媒体の適正な管理を図るため導入したセキュリティ支援ソフトや関係機器をうまく活用し、セキュリティ対策の充実に努めた。				
			成果	情報漏洩や重大インシデントなどの事案の発生はなかった。				
		広報情報係	問題	新しい攻撃手法が日々開発され、対応に苦慮している。				
			対策	セキュリティシステムの更新だけでなく、職員個々のモラル向上やスキルアップも必要であるため、抜き打ち訓練、eラーニングを活用するなど研修受講が必要である。				
			事業費	2,146	2,146	2,171	2,171	-
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			10,355	10,355	2,171	2,171	-	-